

# NetWareでの インストール手順

(ET100-PCI-S2)

<b>第1章</b>	<b>取り付けとネットワークへの接続</b> .....	<b>2</b>
	各部の名称・機能 .....	3
	ネットワークへの接続 .....	4
<b>第2章</b>	<b>NetWareへのインストール</b> .....	<b>8</b>
	NetWare 5.xサーバ .....	9
	NetWare 4.xサーバ .....	22
	Client for 386ODI .....	34

# 第1章

## 取り付け前の確認・準備

この章では、本製品をパソコンへ取り付け前の確認や準備について説明します。

### 各部の名称・機能

3ページ

本製品の各部の機能・名称を確認します。

### ネットワークへの接続

4ページ

本製品をネットワークに接続します。

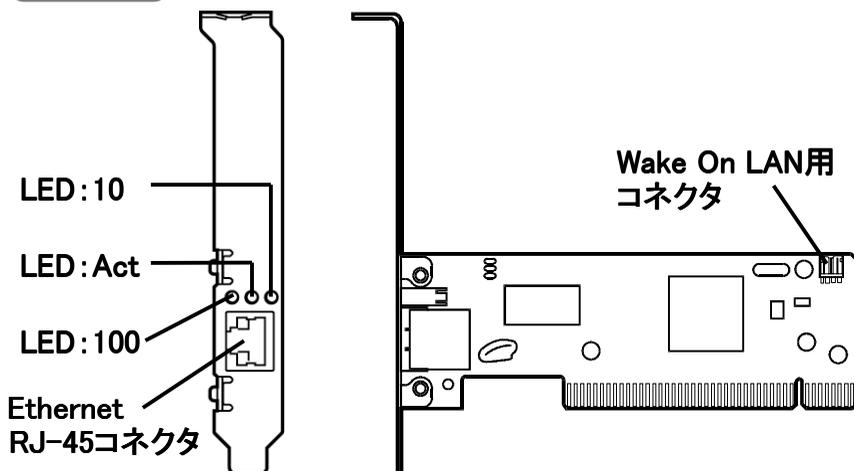
# 各部の名称・機能

各部の名称および機能の確認を行います。

## ・本製品の各部の名称

側面

上面



## ・LEDについて

LEDの状態により以下の意味があります。

LED	状態
10	点灯:10BASE-Tネットワークに接続されている 消灯:10BASE-Tネットワークに接続されていない
Act	点滅:データ送受信中
100	点灯:100BASE-TXネットワークに接続されている 消灯:100BASE-TXネットワークに接続されていない

## ・Wake On LAN用コネクタについて

Wake On LANを使用する場合に、パソコン側のコネクタと添付のWake On LAN用ケーブルで接続するためのコネクタです。

※NetWareサーバおよびDOSクライアントではWake On LANはご利用いただけません。

# ネットワークへの接続

ここでは、本製品をネットワークに接続する方法を説明します。



## 注意！

ボードの取り付け、取り外しの際は、必ずパソコン本体および周辺機器の電源を切った後、電源ケーブルをコンセントから抜いた状態で行ってください。



## 参考

取り付ける PCI バススロットによって本製品が動作しない場合があります。  
その場合は、他の PCI バススロットに取り付けてください。

## Low Profile PCI搭載パソコンに取り付ける場合

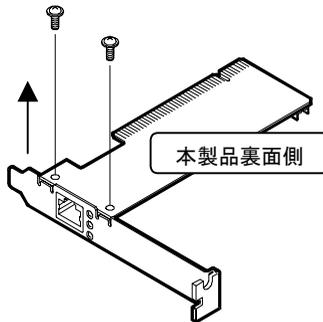
本製品をLow Profile PCI搭載パソコンに取り付ける場合は、添付の「Low Profile用取付金具」を取り付けてください。



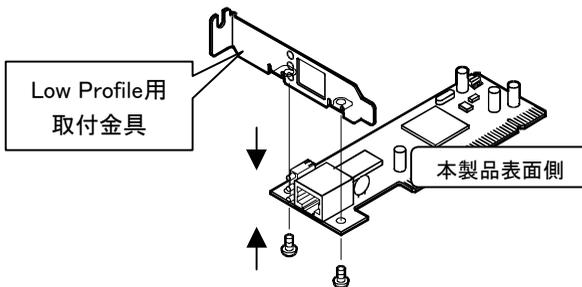
**注意!**

取付時には手を切らないよう十分にご注意ください。

- 1 本製品を裏返し、プラスドライバなどを使ってネジを取り外します。

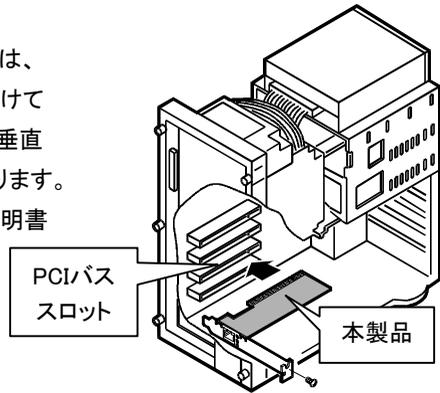


- 2 取付金具を「Low Profile用取付金具」と入れ替えて、ネジでとめてください。



## パソコンへ取り付ける

- 1 パソコンの周辺機器および本体の電源を切り、パソコンの電源ケーブルをコンセントから抜きます。
- 2 パソコンのカバーを取り外します。  
取り外し方については、パソコンの取扱説明書を参照してください。
- 3 空いているPCIバススロットのスロットカバーを取り外してください。
- 4 PCIバススロットに本製品を取り付けます。  
本製品がPCIバススロットに適切に装着されることを確認しながら押し込みます。  
(ご使用のパソコンによっては、本製品の部品面を下に向けて差し込む場合や本製品を垂直に差し込む場合があります。詳しくはパソコンの取扱説明書をご参照ください。)
- 5 PCIバススロットに本製品が確実に固定されるように、スロットカバー用のネジを取り付けます。
- 6 パソコンのカバーとすべての周辺機器やケーブルを元に戻します。



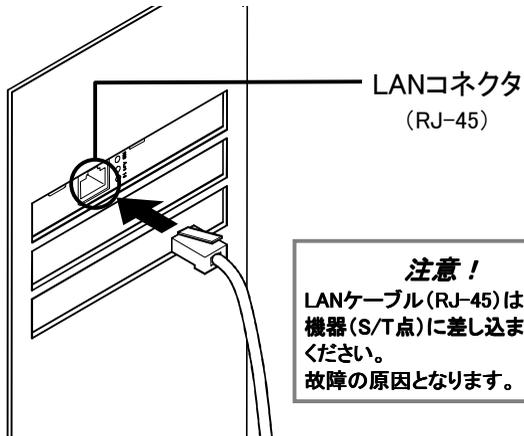
以上で本製品の取り付けは終了です。  
次ページへお進みください。

## ケーブルを接続する

**1** 本製品をLANケーブルでネットワークに接続します。

LANケーブルは、以下のケーブルをお使いください。

- ・10BASE-Tでご利用になる場合  
→ カテゴリー3以上のケーブル
- ・100BASE-TXでご利用になる場合  
→ カテゴリー5以上のケーブル



この後、次ページ【第2章】へお進みください。

# 第2章

## NetWareへのインストール

この章では、NetWareへの本製品のドライバのインストール方法を説明しています。必要なページだけをご参照ください。

### NetWare 5.xサーバ

9ページ

NetWare 5.0/5.1サーバへのインストール方法を説明します。

### NetWare 4.xサーバ

22ページ

NetWare 4.1J/4.11J/4.2サーバへのインストール方法を説明します。

### Client for 386ODI

34ページ

「Novell Client for 386ODI」および  
「NetWare Client for 386ODI」へのインストール方法を説明します。

# NetWare 5.xサーバ

ここでは、NetWare 5.0/5.1サーバでのインストール手順について説明します。

・NetWare 5.xサーバの新規インストール時の場合

⇒ 以下の【NetWare 5.xサーバの新規インストール時の場合】参照

・NetWare 5.xサーバへ追加する場合

⇒ 15ページの【NetWare 5.xサーバへ追加する場合】参照

## NetWare 5.xサーバの新規インストール時の場合

ここでは、本製品をパソコンに取り付けたまま、NetWare 5.0/5.1サーバをインストールする際の、本製品のインストールする手順について説明します。

**1** 最初に「サポートソフト」CD-ROM内のファイルをコピーするために、MS-DOS(PC DOS)を起動します。

**2** 「サポートソフト」CD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。



**3** CD-ROM内の以下のBATファイルを実行します。

C:¥>D:¥ NETWARE¥386ODI¥ ET100S2.BAT 

(CD-ROMドライブがDドライブの場合)



### 参考

ET100S2.BAT ファイルは、サポートソフト CD-ROM 内(NETWARE¥386ODI 内)のファイルを起動ドライブ(C:ドライブ)の ET100S2.NW ディレクトリへコピーする BAT ファイルです。

ここでコピーしたファイルのディレクトリ名を // の手順で指定します。

- 4 CD-ROMを取り出します。
- 5 NetWareをインストールします。
- 6 途中で、以下の画面が表示されます。  
[変更]を選択し、キーを押します。

デバイスタイプ	ドライブ名
記憶デバイス:	IDEHD, IDECD
ネットワークボード:	
NetWareデータフォーマット:	(オプション)

オプション
続行
変更

- 7 [ネットワークボード]にカーソルを移動し、キーを押します。

デバイスタイプ	ドライブ名
記憶デバイス:	IDEHD, IDECD
ネットワークボード:	
NetWareデータフォーマット:	(オプション)

オプション
続行
変更

- 8 以下の画面では、  
[Insert]キーを押し、「追加」を行います。

ドライブ名	デバイス名	ステータス

追加ドライブオプション

ドライブタイプに戻る  
変更

- 9 以下の画面では、  
[Insert]キーを押し、「リストにないドライブの追加」を行います。

ドライブの選択:	
NE2000.LAN	Novell Ethernet NE2000
NE3200.LAN	Eaple NE3200
NE3200.LAN	Intel EtherExpress32
NE3200.LAN	Novell Ethernet NE3200
NE3200P.LAN	Eaple NE3200P

- 10** 以下の画面では、  
[F3]キーを押します。

パス A:¥ をスキャンしてドライブをインストールします。このディレクトリパスがドライブファイル（\*.LANおよび\*.LDI）の位置に対応することを検査します。NetWareには、多くのインターフェイスボード用にドライブが組み込まれています。適切なNetWareフロッピーディスクを挿入、またはNetWare CD-ROMディレクトリを指定するか、ハードパーティションディスクを挿入してください。

どのディスクまたはCD-ROMディレクトリがドライブファイルを含んでいるかについては、NetWareのマニュアルを参照してください。

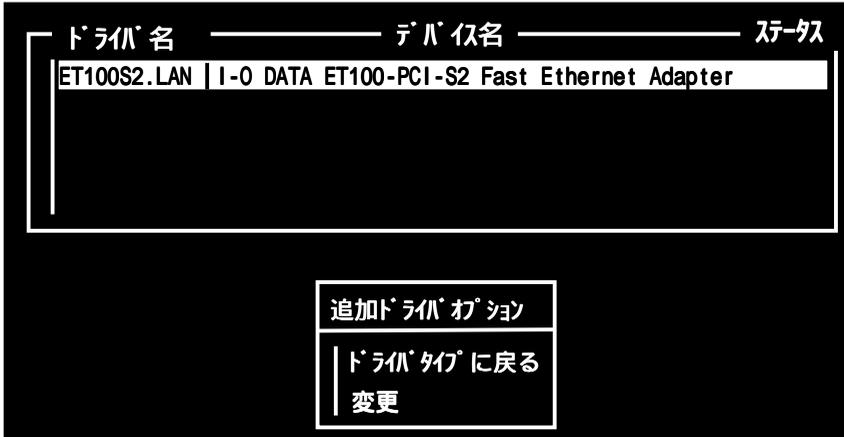
別のパスを指定するには、<F3>を押してください  
続行するには、<ENTER>を押してください

- 11** 以下の画面では、以下を入力後、キーを押します。  
C:¥ET100S2.NW  
※ 3の手順でコピーしたファイルのパス名を指定します。

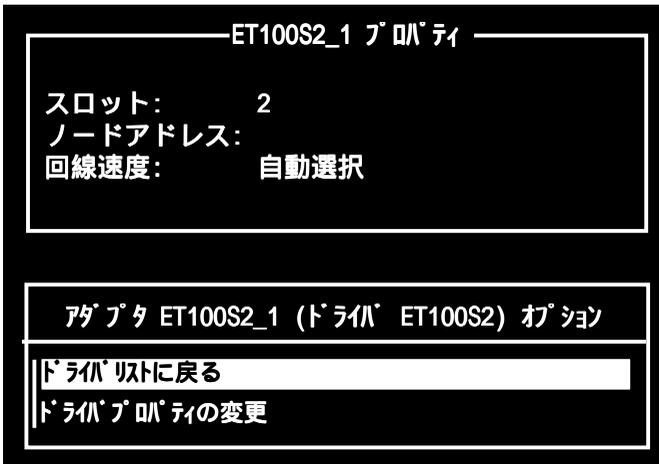
ディレクトリパスを指定してください:

>C:¥ET100S2.NW

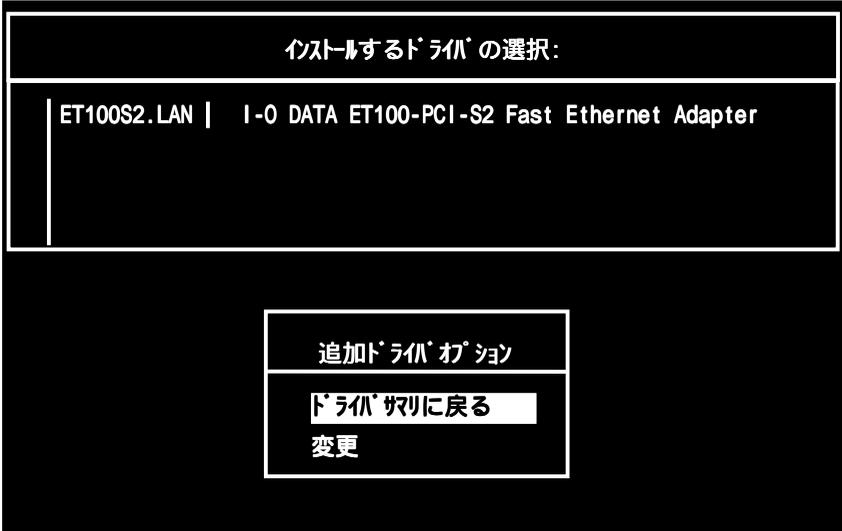
- 12 以下の画面では、[ET100S2.LAN]が選択されていることを確認後、キーを押します。



- 13 [ドライバリストに戻る]を選択し、キーを押します。



- 14 以下の画面では、[ET100S2.LAN]が選択されていることを確認後、**↓**キーを押します。



- 15 [ネットワークボード]にカーソルを移動し、**↓**キーを押します。



以上でNetWare 5.xへの本製品のインストールは終了です。  
NetWare 5.xのインストールを続行してください。

## NetWare 5.xサーバへ追加する場合

ここでは、既にインストールしたNetWare 5.0/5.1サーバに、本製品を追加インストールする手順について説明します。

**1** 最初に「サポートソフト」CD-ROM内のファイルをコピーするために、MS-DOS(PC DOS)を起動します。

**2** 「サポートソフト」CD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。



**3** CD-ROM内の以下のBATファイルを実行します。

C:¥>D:¥ NETWARE¥386ODI¥ ET100S2.BAT

(CD-ROMドライブがDドライブの場合)



### 参考

ET100S2.BAT ファイルは、サポートソフト CD-ROM 内(NETWARE¥386ODI 内)のファイルを起動ドライブ(C:ドライブ)の ET100S2.NW ディレクトリへコピーする BAT ファイルです。

ここでコピーしたファイルのディレクトリ名を **13**の手順で指定します。

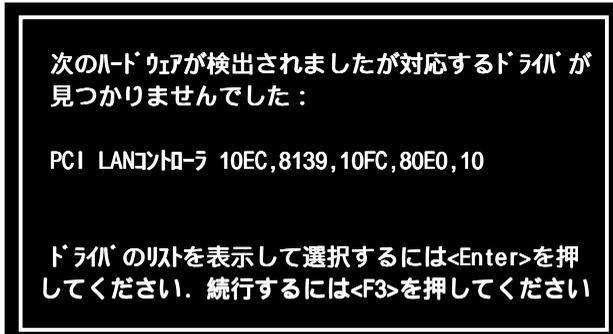
**4** CD-ROMを取り出します。

**5** NetWareを起動します。

6

途中で、以下の画面が表示されます。

キーを押した後、次ページ11の手順へお進みください。  
以下の画面が表示されなかった場合は、以下の7の手順へお進みください。



7

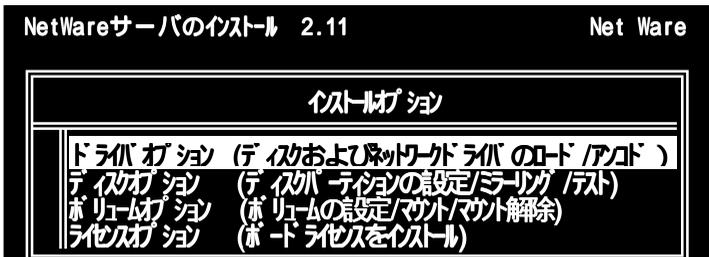
システムコンソールから「NWCONFIG」と入力し、

キーを押します。

xxxx:NWCONFIG

8

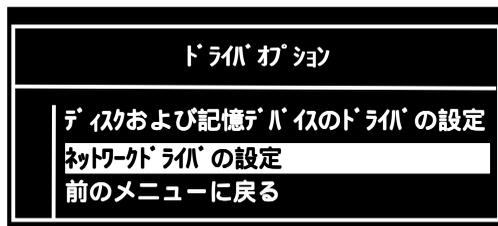
[ドライバオプション（ディスクおよびネットワークドライバのロード/アンロード）]を選択し、キーを押します。



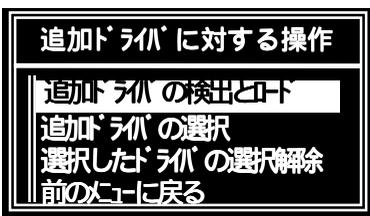
9

以下の画面では、

[ネットワークドライバの設定]を選択し、キーを押します。



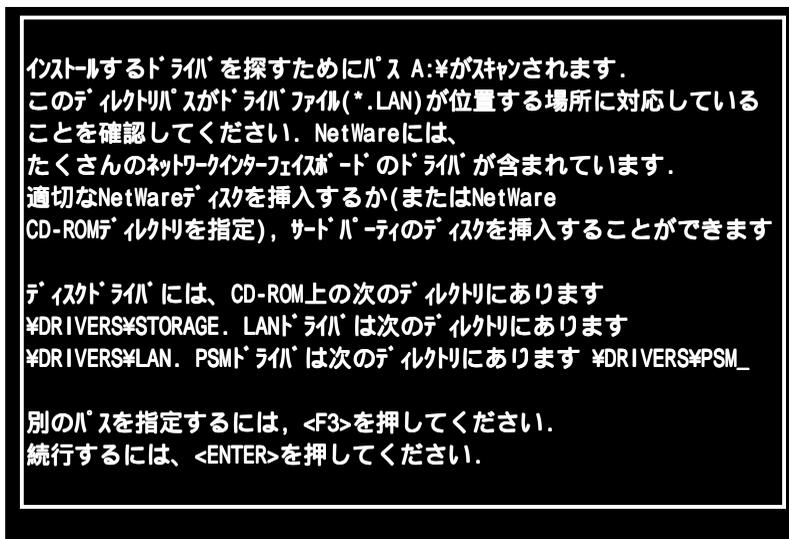
- 10 [追加ドライバの検出とロード]を選択し、キーを押します。



- 11 以下の画面では、  
[Insert]キーを押し、[リストにないドライバの追加]を行います。

ドライバの選択:	
NE2000.LAN	Novell Ethernet NE2000
NE3200.LAN	Eagle NE3200
NE3200.LAN	Intel EtherExpress32
NE3200.LAN	Novell Ethernet NE3200
NE3200P.LAN	Eagle NE3200P

- 12 以下の画面では、[F3]キーを押します。



- 13** 以下の画面では、以下を入力後、キーを押します。  
C:¥ET100S2.NW  
※3の手順でコピーしたファイルのパス名を指定します。

ディレクトリパスを指定してください:
>C:¥ET100S2.NW

- 14** 以下の画面では、[ET100S2.LAN]が選択されていることを確認後、キーを押します。

インストールするドライブの選択:	
ET100S2.LAN	I-O DATA ET100-PCI-S2 3860DI ドライブ

- 15** 以下の画面では、[Yes]を選択し、キーを押します。

ドライブ ET100S2.LAN をコピーしますか?
No
Yes

- 16** 以下の画面では、[パラメータを保存し、ドライバをロード]を選択し、キーを押します。

ET100S2\_1 プロトコル

--- IPX (常に選択)

[ ] TCP/IP

[ ] AppleTalk

ET100S2\_1 プロパティ

スロット: ↑

ノードアドレス: .

回線速度: 自動選択 ↓

ボート ET100S2\_1 (ドライバ ET100S2) に対する操作

ドライバのパラメータとプロトコルの選択/変更

パラメータを保存し、ドライバをロード

- 17** 以下の画面が表示された場合は、  
そのまま  キーを押します。

代替コンソール画面

UNLOAD ET100S2.LAN

2001/12/19 16:55:40 : NCP-5.0-66 [ rmlD=30017 ]

ネットワークアドレス [ IPX 2FCD814:000001:451 ] がNCPサーバアドレスのように  
deregisteredになっています。

モジュール ET100S2.LANはアンロードされました

LOAD SYS:SYSTEM\ET100S2.LAN FRAME=Ethernet\_802.2 NAME=EX100S2\_1\_E82

モジュール ET100S2.LAN をロード中

I-O DATA ET100-PCI-S2 Fast Ethernet Adapter

バージョン 1.00 2001-11-22

Copyright (C) 2001 I-O DATA DEVICE, INC. All rights reserved.

サポートされているスロットの選択:

1. PCI\_SLOT\_2 (HIN 2)

選択: 1

- 18** 以下の画面では、  
そのまま  キーを押します。

IPXを ET100S2\_1 (フレーム 802.2)にバインドするネットワーク番号:

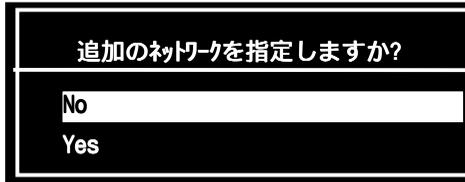
>2BB3B060



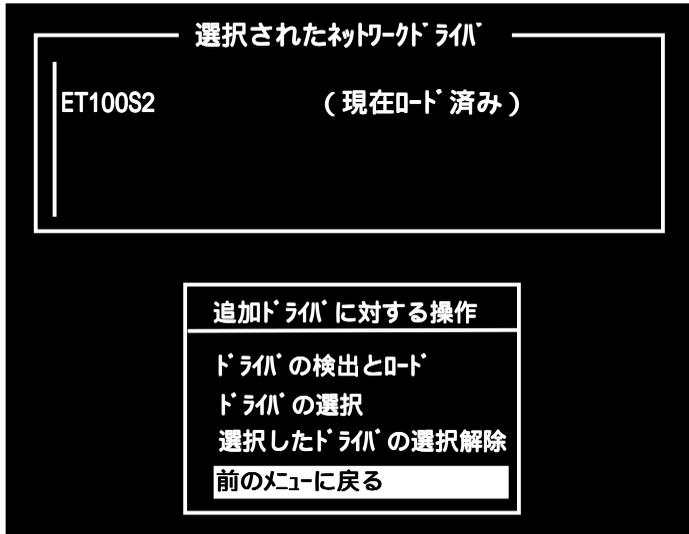
参考

ネットワーク番号は、ネットワーク環境により異なります。

19 以下の画面では、[No]を選択し、キーを押します。



20 以下の画面では、  
[前のメニューに戻る]を選択後、キーを押します。



以上でNetWare 5.xへの追加は終了です。

# NetWare 4.xサーバ

ここでは、NetWare 4.1J/4.11J/4.2サーバでのインストール手順について説明します。

## ・NetWare 4.xサーバの新規インストール時の場合

⇒ 以下の【NetWare 4.xサーバの新規インストール時の場合】参照

## ・NetWare 4.xサーバへ追加する場合

⇒ 28ページの【NetWare 4.xサーバへ追加する場合】参照

## NetWare 4.xサーバの新規インストール時の場合

ここでは、本製品をパソコンに取り付けたまま、NetWare 4.1J/4.11J/4.2サーバをインストールする際の、本製品のインストールする手順について説明します。

**1** 最初に「サポートソフト」CD-ROM内のファイルをコピーするために、MS-DOS(PC DOS)を起動します。

**2** 「サポートソフト」CD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。



**3** CD-ROM内の以下のBATファイルを実行します。

C:¥>D:¥ NETWARE¥386ODI¥ ET100S2.BAT

(CD-ROMドライブがDドライブの場合)



### 参考

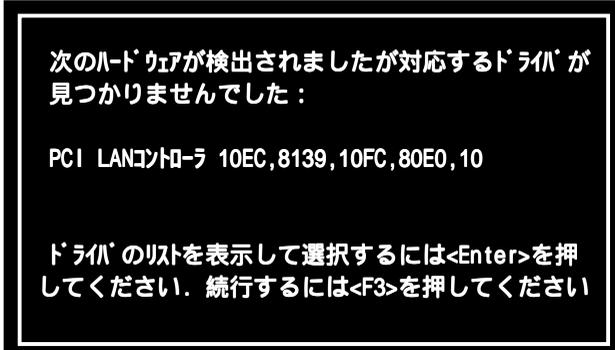
ET100S2.BAT ファイルは、サポートソフト CD-ROM 内 (NETWARE¥386ODI 内) のファイルを起動ドライブ (C:ドライブ) の ET100S2.NW ディレクトリへコピーする BAT ファイルです。

ここでコピーしたファイルのディレクトリ名を 9 の手順で指定します。

**4** CD-ROMを取り出します。

5 NetWareをインストールします。

6 途中で、以下の画面が表示されます。  
キーを押します。



7 以下の画面では、[Insert]キーを押して、「リストにないドライバのインストール」を行います。

ドライバの選択:	
NE2000.LAN	Novell Ethernet NE2000
NE3200.LAN	Eaple NE3200
NE3200.LAN	Intel EtherExpress32
NE3200.LAN	Novell Ethernet NE3200
NE3200P.LAN	Eaple NE3200P

- 8 以下の画面では、[F3]キーを押します。

インストールするドライブを探するためにパス A:¥がスキャンされます。  
このディレクトリパスがドライブファイル(\*.LAN)が位置する場所に対応していることを確認してください。NetWareには、  
たくさんのネットワークインターフェイスボードのドライブが含まれています。  
適切なNetWareディスクを挿入するか(またはNetWare  
CD-ROMディレクトリを指定)、サードパーティのディスクを挿入することができます

CD-ROM上では、ディスクドライブはディレクトリ  
¥products¥nw411¥dosv¥diskdrv にあります。LANドライブは、ディレクトリ  
¥products¥nw411¥dosv¥landrv に、またPSMDドライブはディレクトリ  
¥products¥nw411¥dosv¥411smp¥psmdrv に置かれています。

別のパスを指定するには、<F3>を押してください。  
続行するには、<ENTER>を押してください

- 9 以下の画面では、以下を入力後、キーを押します。

C:¥ET100S2.NW

※ 3の手順でコピーしたファイルのパス名を指定します。

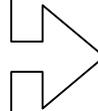
ディレクトリパスの指定:

>C:¥ET100S2.NW

- 10 以下の画面では、[ET100S2.LAN]が選択されていることを確認後、キーを押します。

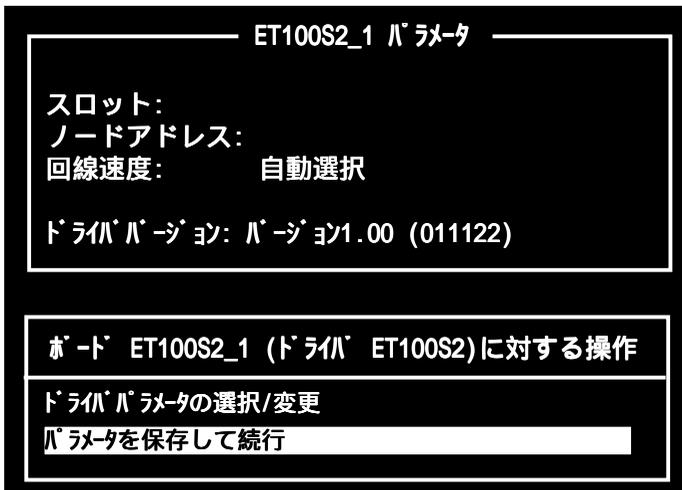


[ET100S2.LANがロード  
されません]と  
表示された場合は…



サポートソフト CD-ROM 内  
の「FAQ.PDF」を  
ご参照ください。

- 11 以下の画面では、[パラメータを保存して続行]を選択し、キーを押します。



- 12** 以下の画面では、[No]を選択し、キーを押します。

追加のネットワークを指定しますか?	
No	<input type="checkbox"/>
Yes	<input checked="" type="checkbox"/>

- 13** 以下の画面では、[インストールを続行]を選択し、キーを押します。

ドライブ に対する操作	
選択したディスク/LANドライブ の追加選択あるいは変更	<input type="checkbox"/>
インストールを続行	<input checked="" type="checkbox"/>

- 14 以下の画面が表示された場合は、  
そのまま $\square$ キーを押します。

```
バージョン 1.30      1996 October 31
Copyright 1991-96, Novell, Inc. All rights reserved.
自動ロードモジュール NWPALOAD.NLM
NetWare 3.12/4.X NWPA Utility
バージョン 1.30      1996 July 2
Copyright 1994-96, Novell, Inc. All rights reserved.

LOAD C:\NWSERVER\MET100S2.LAN  FRAME=Ethernet_802.2 NAME=ET100S2_1_E82
モジュール ET100S2.LAN をロード中
I-O DATA ET100-PCI-S2 Fast Ethernet Adapter
バージョン 1.00      2001 November 22
Copyright (C) 2001 I-O DATA DEVICE, INC. All rights reserved.
自動ロードモジュール ETHERTSM.NLM
Novell Ethernet Topology Specific Module
バージョン 3.11      1996 July 3
(c) Copyright 1990 - 1996, by Novell, Inc. All rights reserved.
自動ロードモジュール MSM.NLM
Novell Multi-Processor Media Support Module
バージョン 3.18      1996 August 22
(c) Copyright 1990 - 1996, by Novell, Inc. All rights reserved.
SERVER-4.11-1600:   優先言語でモジュールメッセージをロードできません
デフォルトの言語が使用されます
稼働されている スロット値は 2
スロット: 2
```

以上でNetWare 4.xへの追加は終了です。

## NetWare 4.xサーバへ追加する場合

ここでは、既にインストールしたNetWare 4.1J/4.11J/4.2サーバに、本製品を追加インストールする手順について説明します。

**1** 最初に「サポートソフト」CD-ROM内のファイルをコピーするために、MS-DOS(PC DOS)を起動します。

**2** 「サポートソフト」CD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。



**3** CD-ROM内の以下のBATファイルを実行します。

C:¥>D:¥ NETWARE¥386ODI¥ ET100S2.BAT 

(CD-ROMドライブがDドライブの場合)



### 参考

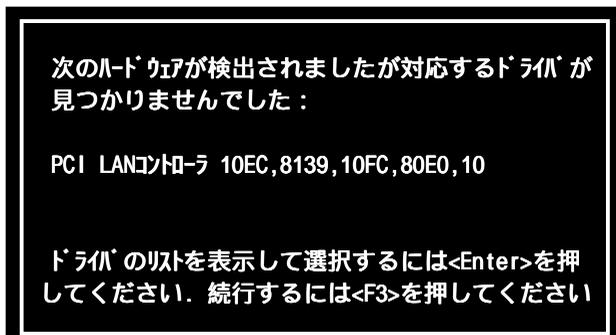
ET100S2.BAT ファイルは、サポートソフト CD-ROM 内(NETWARE¥386ODI 内)のファイルを起動ドライブ(C:ドライブ)の ET100S2.NW ディレクトリへコピーする BAT ファイルです。

ここでコピーしたファイルのディレクトリ名を **13**の手順で指定します。

**4** CD-ROMを取り出します。

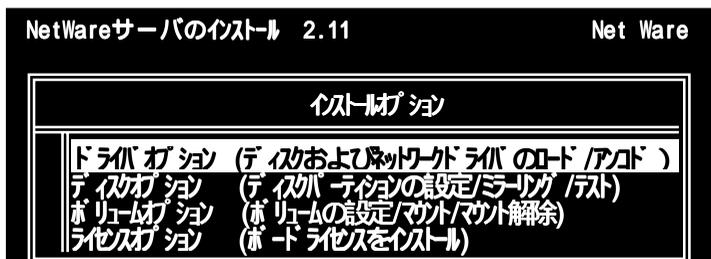
**5** NetWareを起動します。

- 6 途中で、以下の画面が表示されます。  
キーを押した後。次ページ11の手順へお進みください。  
 以下の画面が表示されなかった場合は、以下の7の手順へお進みください。

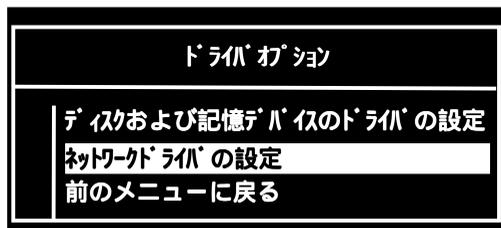


- 7 システムコンソールから「LOAD INSTALL」と入力し、  
キーを押します。  
 xxxx:LOAD INSTALL

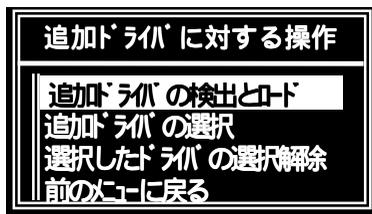
- 8 [ドライバオプション (ディスクおよびネットワークドライバのロード/アンロード)]を選択し、キーを押します。



- 9 以下の画面では、  
[ネットワークドライバの設定]を選択し、キーを押します。



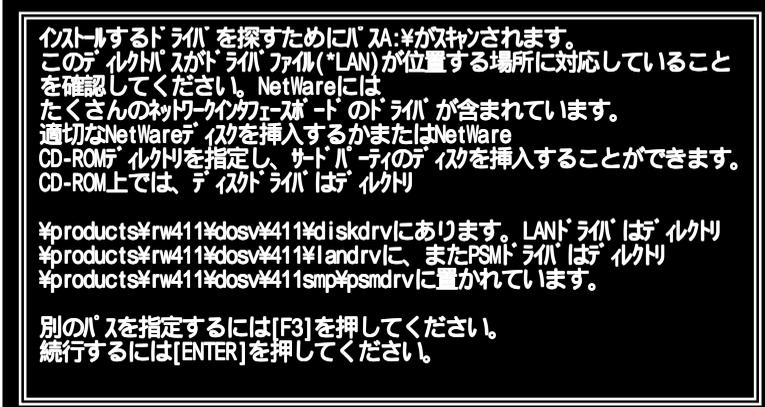
- 10 [追加ドライバの検出とロード]を選択し、キーを押します。



- 11 以下の画面では、[Insert]キーを押して  
[リストにないドライバのインストール]を行います。



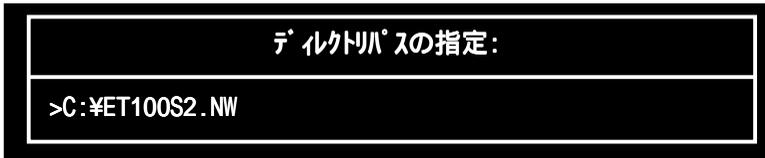
12 以下の画面では、[F3]キーを押します。



13 以下の画面では、以下を入力後、キーを押します。

C:%ET100S2.NW

※ 3の手順でコピーしたファイルのパス名を指定します。



14 以下の画面では、[ET100S2.LAN]が選択されていることを確認後、キーを押します。



[ET100S2.LAN がロード  
されません]と  
表示された場合は…

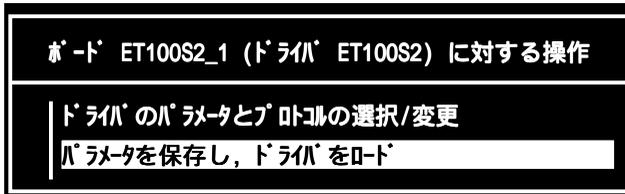


サポートソフト CD-ROM 内  
の「FAQ.PDF」を  
ご参照ください。

- 15 以下の画面では、[Yes]を選択し、キーを押します。



- 16 以下の画面では、[パラメータを保存し、ドライブをロード]を選択し、キーを押します。



- 17 以下の画面が表示された場合は、そのままキーを押します。

代替コントロール画面

```
LOAD SYS:SYSTEM\ET100S2.LAN  FRAME=Ethernet_802.2  NAME=ET100S2_1_E82
モジュール ET100S2.LAN をロード中
I-O DATA ET100-PCI-S2 Fast Ethernet Adapter
バージョン 1.00   2001 November 22
Copyright (C) 2001 I-O DATA DEVICE, INC. All rights reserved.
自動ロードモジュール ETHERTSM.NLM
Novell Ethernet Topology Specific Module
バージョン 3.11   1996 July 3
(c) Copyright 1990 - 1996, by Novell, Inc. All rights reserved.
自動ロードモジュール MSM.NLM
Novell Multi-Processor Media Support Module
バージョン 3.18   1996 August 22
(c) Copyright 1990 - 1996, by Novell, Inc. All rights reserved.
SERVER-4.11-1600:   優先言語でモジュールメッセージをロードできません
                    デフォルトの言語が使用されます
                    サポートされている ネット 値は 2
                    ネット: 2
```

- 18 以下の画面では、そのまま  キーを押します。



IPXを ET100S2\_1 (フレーム 802.2)にバインドするネットワーク番号:  
>2BB3B060

- 19 以下の画面では、[No] を選択し、 キーを押します。



追加のネットワークドライバを選択しますか?  
No  
Yes

以上でNetWare 4.xへの追加は終了です。

# Client for 386ODI

ここでは、「Novell Client for 386ODI」および「NetWare Client for 386ODI」でのインストール手順について説明します。

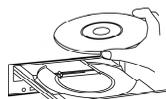


## 参考

サーバへの接続にはネットワークシステム管理者が決めた仕様に伴い、NET.CFG の変更が必要になる場合があります。詳細はネットワークシステム管理者にご相談ください。

**1** 最初に「サポートソフト」CD-ROM内のファイルをコピーするために、MS-DOS(PC DOS)を起動します。

**2** 「サポートソフト」CD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。



「サポートソフト」CD-ROM

**3** CD-ROM内の以下のBATファイルを実行します。

C:¥>D:¥ NETWARE¥386ODI¥ ET100S2.BAT 

(CD-ROMドライブがDドライブの場合)



## 参考

ET100S2.BAT ファイルは、サポートソフト CD-ROM 内(NETWARE¥386ODI 内)のファイルを起動ドライブ(C:ドライブ)の ET100S2.NW ディレクトリへコピーする BAT ファイルです。

ここでコピーしたファイルのディレクトリ名を 8 の手順で指定します。

**4** CD-ROMを取り出します。

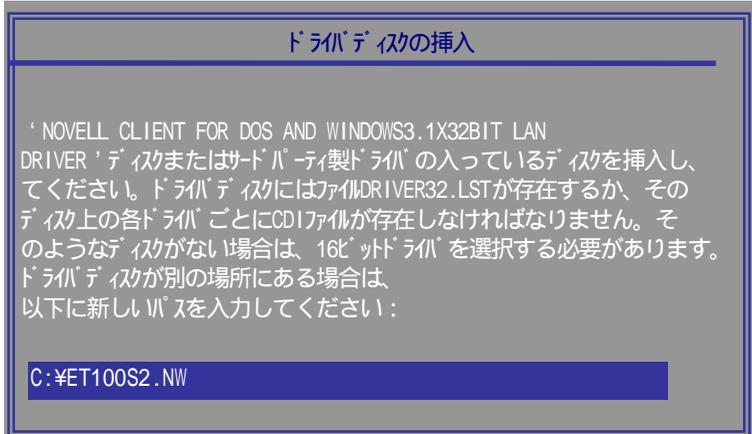
- 5 NetWareのCD-ROMのルートディレクトリのinstall.batを起動し、画面の指示に従ってインストールを進めてください。
- 6 以下の画面が表示された場合は、  
[32ビットのLANDドライバ]を選択し、**↓**キーを押します。



- 7 [32ビットLANDドライバ]の一覧では、一番下のほうにある[USER SPECIFIED 32-BIT DRIVER]を選択し、**↓**キーを押します。



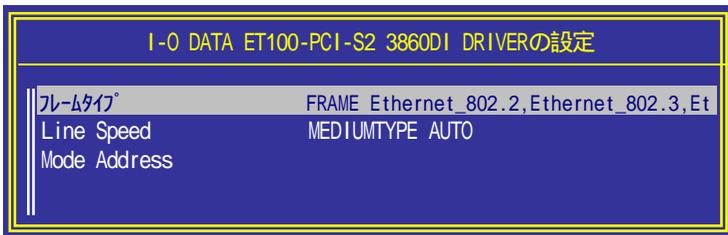
- 8 以下の画面では、以下を入力後、**↓**キーを押します。  
 C:¥ET100S2.NW  
 ※3の手順でコピーしたファイルのパス名を指定します。



- 9 [I-O DATA ET100-PCI-S2 386ODI Driver]を選択し、**↓**キーを押します。



- 10 使用するフレームなどを選択し、**[F10]**キーを押します。



- 11** [LANドライバタイプ]が「32ビットLANドライバ」になっており、  
[LANドライバ]が「I-O DATA ET100-PCI 386ODI Driver」に  
なっている事を確認して、[F10]キーを押します。



- 12** CLIENTのインストールが終了したら、以下を入力します。  
C:\% > EDIT C:\%NOVELL%\CLIENT32\STARTNET.BAT

- 13** 下記のように変更してください。

```
LOAD C:\%NOVELL%\CLIENT32\ETTXPCI.LAN FRAME=ETHERNET_802.2  
MEDIUMTYPE=AUTO
```



```
LOAD C:\%NOVELL%\CLIENT32\ETTXPCI.LAN FRAME=ETHERNET_802.2  
MEDIUMTYPE=AUTO SLOT=xx
```

ここを追加してください。

※ xxは数字(1~)を入れてください。

以上で終了です。  
一度、OSを再起動してください。



## 参考

下記のようなエラーが発生した場合、使用可能な SLOT 番号が表示されますので、表示された SLOT 番号を控えておき実行してください。

CLIENT 起動後に 18 の手順で変更を加えた STARTNET.BAT をエディタで開き控えておいた正しい SLOT 番号に修正、保存します。

```
C:\NOVELL\CLIENT32.S2>LOAD C:\NOVELL\CLIENT32.S2\LSLC32>NLM
```

```
Novell Link Support Layer for Client 32 v1.44(980922)
Copyright(C) 1996,1997,1998 by Novell, Inc. All rights reserved.
```

```
C:\NOVELL\CLIENT32.S2>LOAD C:\NOVELL\CLIENT32.S2\CMSM.NLM
```

```
Novell Media Support
```

```
Copyright (C)
```

```
C:\NOVELL\CLI
```

```
Novell Etherne
```

```
Copyright(C)1
```

Command Line Parameter Prompt for RTSSRV

Supported SLOT valuse are : 2

SLOT:

2

[O]OK [C]キャンセル

```
(980922)
```

```
reserved.
```

```
C:\NOVELL\CLIENT32.S2>LOADC:\NOVELL\CLIENT32.S2\ET100S2.LAN FRAME-ETHER
2 MEDIUMTYPE-AUTO SLOT-1
```

```
I-O DATA ET100-PCI S2 Fast Ethernet Adapter v1.00(011122)
Copyright (C)2001 I-O DATA DEVICE.INC.ALL rights reserved.
```